まがたま

一人一人が輝く学校・地域と共に歩む学校

令和７年　５月２９日
豊玉中学校だより　Ｎｏ．２４

５月も終盤に差し掛かり、新緑が美しい季節となりました。月初には保護者会へのご来校、誠にありがとうございました。お伝えした内容が十分にご理解いただけたことを願っております。ご不明な点や気になることがございましたら、どうぞ遠慮なくご連絡ください。

今年の５月は例年になく爽やかな陽気に恵まれ、生徒たちは運動会に向け、準備を進めながら一生懸命練習に励んでいます。ただ、朝晩は冷え込むこともありますので、ご自身やご家族の体調管理には十分ご留意ください。

今週末はいよいよ運動会ですが、天候の行方が気がかりです。予定通り開催されました際には、ぜひご来校いただき、生徒たちが取り組んできた成果をご覧いただければと思います。皆様のご来校を心よりお待ちしております。

令和７年５月12日　全校朝礼より

おはようございます。長かったゴールデンウィークも終わり、5月もいよいよ本格的にスタートしました。今月末には運動会が開催されます。暑い日が続くこともあるので、熱中症や怪我には十分注意しながら練習に取り組んでください。

さて、先日5月1日は、豊玉中学校の創立記念日でした。そして同じ日、日本赤十字社の創立記念日でもありました。この日は、助け合いの精神や社会に貢献することの意味を改めて考える特別な日です。本日は、その記念日に込められた「支え合うことの大切さ」について、お話ししたいと思います。

何度か皆さんに話しているとおり、赤十字社は北イタリア統一戦争の最中、アンリー・デュナンの熱意によって生まれ、戦場で傷ついた人々を救うための組織として始まりました。

そして日本赤十字社もまた、戦争の中から生まれました。創立者である佐野常民はパリ万博で赤十字の活動を目にし、その理念に深い感銘を受けました。そして帰国後、大給亘と協力し、日本にも戦場で傷ついた兵士を救護する組織が必要だと考えます。その後、西南戦争が起こり、明治政府軍と薩摩軍の激しい戦闘が繰り広げられ、両軍ともに多数の死傷者を出しました。この悲惨な状況に直面した彼らは、救護団体の設立を決意し、「博愛社」を創設しました。やがて、日本政府がジュネーブ条約に加入すると、博愛社は「日本赤十字社」と改称され、現在に至ります。こうして、日本赤十字社は災害救護や医療支援をはじめ、社会を支える活動を広げていきました。

赤十字の理念は「人道」、つまり困っている人を救い、命と健康、尊厳を守ることです。そして、この理念のもとに、赤十字には7つの原則があり、その中には「奉仕」が含まれています。さらに、青少年赤十字の三大目標の一つにも「奉仕」があります。ここで、「奉仕」とは何かについて改めて考えてみましょう。

赤十字の「奉仕」には、利益を求めず、困っている人を助けたり社会のために行動したりするという意味が込められていますが、日本語の「奉仕」は自己犠牲や無償の献身として捉えられることがあり、「ボランティア」と訳されることがあります。しかし本来ボランティアという言葉は自己犠牲とは異なり、ラテン語の『voluntarius（ウォルンタリウス）』に由来しています。これは「自発的な」という意味を持つ言葉であり、「誰かに言われたからやる」のではなく、「自分の意志で行動すること」こそが、ボランティアの本質なのです。つまり、ボランティアとは義務ではなく、進んで支え合うことなのです。

では、皆さんにもできるボランティアとは何でしょうか。例えば、学校や地域の清掃活動に参加する、困っている人に声をかける、募金活動に協力するなどの行動はすべてボランティアの一環となります。特別なことをする必要はなく、まずは「誰かの役に立ちたい」という気持ちをもち、自分にできることを考えることが大切なのです。また、生活環境をよくしたり、快適に過ごしたりするために「自分がして欲しいこと」を「自ら進んでしてあげる」と考え行動することも大切なのです。

ボランティアを続けることで、助け合いの輪が広がり、社会はより温かく、安心して暮らせる場所になります。そして、ボランティアを通じて、私たち自身も成長することができるのです。

本日は日本赤十字社の創立の話を元に、「支え合うことの大切さ」、「ボランティア」について話をしました。今日の話をきっかけに、皆さんも身近なところから行動を始めてみましょう。

☆☆ 運動会に向けて ☆☆

生徒主体の運動会に向けて、実行委員が練習、準備や運営の中心となって取り組んでいます。まもなく迎える運動会本番を見据え、５月２８日（水）の午前中は予行練習でした。本気で取り組んでこそ本番の成功につながるという思いを胸に、開・閉会式、個人種目、学年種目、各種リレー…と、通して動きの確認をしました。

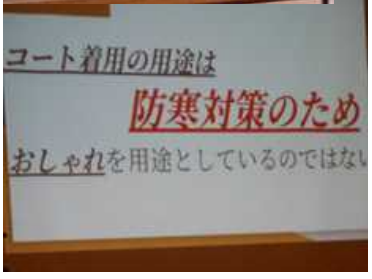
＜練習風景あれこれ＞

真剣に相談して…　練習にうつります
相談、練習、相談、また練習…
その成果やいかに！

豊中フラッグ・ハカの練習も大詰めです。
運動会当日の生徒の活躍を応援しに、
ぜひご来校ください。

☆☆ 生徒総会 ☆☆

５月１６日（金）に生徒総会を実施しました。４月に発足した各専門委員会から出された「活動方針」「取組の内容」について、学活の時間に学級討議を行い、そこで出された意見・質問や要望を生徒総会で扱いました。議案書は、タブレットパソコンで生徒会役員がまとめました。



まがたまプロジェクト、ボラバンクからの話や、冬に着用可能となるコートの規定に関する今年度からの変更点についても生徒から説明があり、左の写真のようにわかりやすい紹介もありました。

生徒会本部が中心となって各専門委員会と連携して生徒が主体的に取り組むことで、自治的な活動がさらに活発となり、「生徒の生徒による生徒のための豊玉中学校」が厚みを増してきていることを感じさせる、そして今後に大いに期待できる生徒総会でした。

令和７年度前期の専門委員会認証式も、生徒総会の冒頭で実施しました。今年度前期の生徒会本部役員、そして各専門委員会所属の委員の生徒が全校生徒を前に認証されました。